

旭川市まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る数値目標等の状況について

○人口全体の状況について

◇総人口と人口比率

	平成26年 10月		平成27年 10月		平成28年 10月		平成29年 10月	
	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
年少人口 (0～14歳)	40,083	11.5	39,464	11.4	38,822	11.3	37,885	11.1
前年増減	-	-	▲ 619	▲ 0.1	▲ 642	▲ 0.1	▲ 937	▲ 0.2
生産年齢人口 (15～64歳)	205,611	59.2	201,294	58.3	197,207	57.4	193,185	56.7
前年増減	-	-	▲ 4,317	▲ 0.9	▲ 4,087	▲ 0.9	▲ 4,022	▲ 0.7
老年人口 (65歳以上)	101,755	29.3	104,807	30.3	107,363	31.3	109,452	32.1
前年増減	-	-	3,052	1.0	2,556	1.0	2,089	0.8
合計	347,450	100	345,566	100	343,393	100	340,523	100
前年増減	-	-	▲ 1,884	-	▲ 2,173	-	▲ 2,870	-

※各年の合計には年齢不詳1人を含む。

◇自然増減

	平成26年	平成27年	平成28年	H28-H27差
出生数	2,360	2,325	2,299	▲ 26
死亡数	3,994	4,019	4,073	54
増減計	▲ 1,634	▲ 1,694	▲ 1,774	▲ 80

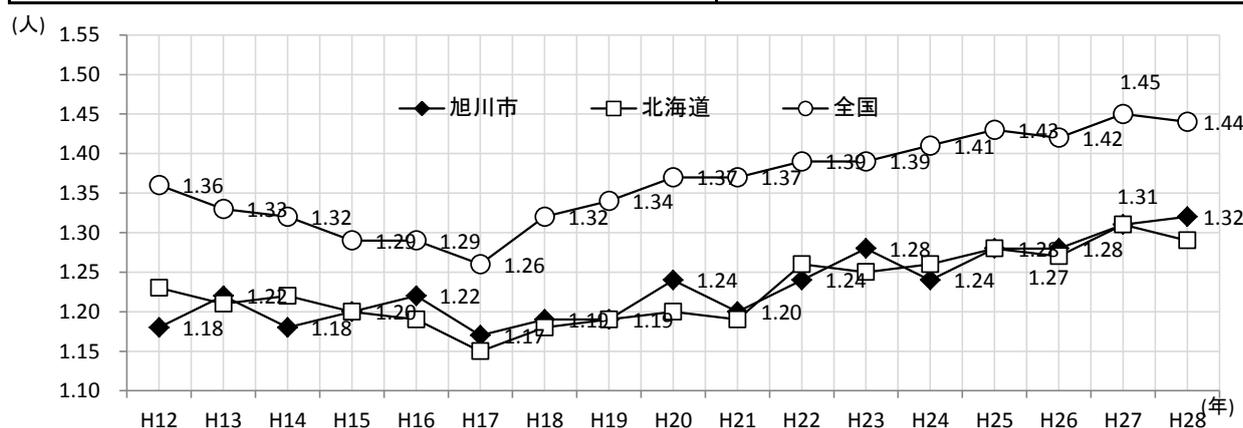
◇社会増減

	平成26年	平成27年	平成28年	H28-H27差
転入者数	11,254	11,394	10,925	▲ 469
転出者数	11,517	11,683	11,614	▲ 69
増減計	▲ 263	▲ 289	▲ 689	▲ 400
※転出超過の主な内訳				
札幌市	▲ 915	▲ 1,067	▲ 1,013	54
道内札幌以外	1,226	1,127	753	▲ 374
東京都	▲ 189	▲ 163	▲ 189	▲ 26
道外東京以外	▲ 385	▲ 186	▲ 240	▲ 54

平成28年の自然増減については、出生数が減少し、死亡数も増加したことから、自然減が進んでいる。
また、社会増減については、平成27年より転出者数はやや減少したものの、転入者数の減少が大きく、社会減が進んでいる。

○基本目標1

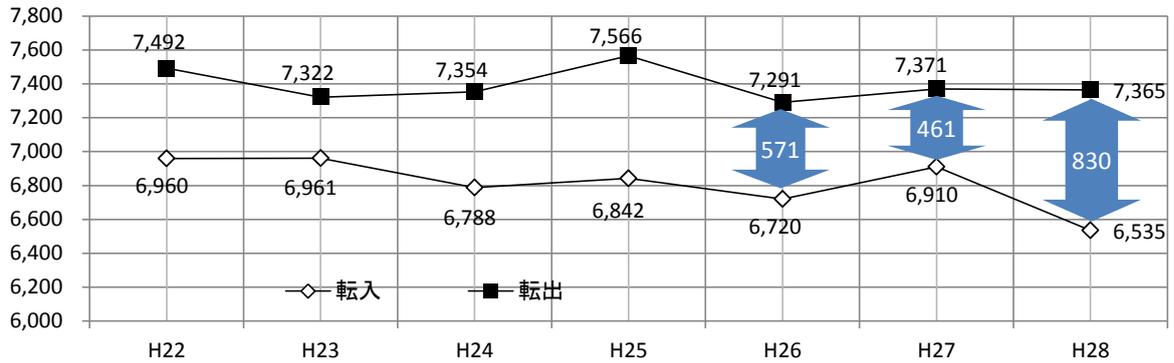
指標	数値目標
合計特殊出生率 (H25年現在:全国1.43, 道1.28, 市1.28)	全国平均との乖離を縮小し、全国水準まで引き上げる



平成28年の出生率は前年より0.01ポイント上昇し1.32となったが、出生数は前年より減少している。

○基本目標2-1

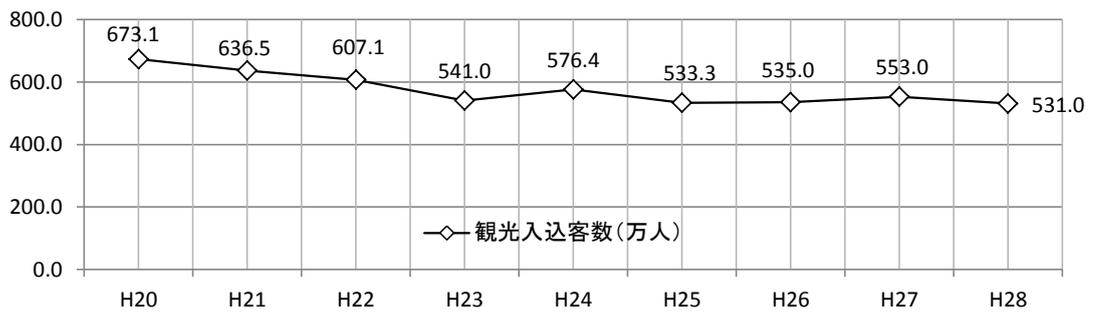
指標	数値目標
各施策による34歳以下の転入者増及び転出者減の合計数	H27年から31年までの累計で160人



企業情報提供サイト「はたらくあさひかわ」の活用などの取組を進めているが、平成28年における34歳以下の転入者は前年より375人減少、転出者は6人減少し、転出超過は830人と前年の461人から369人分広がった。

○基本目標2-2

指標	数値目標
観光入込客数(H26年度:535万人)	5年間で75万人増 (H31年度:610万人)



平成28年の観光入込客数は、前年より22万人減少したが、観光宿泊延数については前年80.7万泊から85.7万泊に増加している。

○基本目標3

指標	数値目標
雇用創出数	5年間で480人

平成27年度及び平成28年度の企業誘致などの取組を通じた雇用創出数は233人であり、目標に向けて概ね順調に推移している。